

ホテル編（宿泊先）

注意点

人目を引く腕時計、膨らんだ財布、現金等は他人に見せない

窃盗犯がホテルの中で標的の目星を付け、外出の際に狙われる可能性があります。ホテルの中でも貴重品はなるべく人目につかないよう注意しましょう。

パスポート等の貴重品は金庫に入れて保管する

部屋の中も安全とは限りません。室内といえどもパスポート、現金等は出しっぱなしにせず、部屋に備え付けの金庫に入れて保管しましょう（貴重品を鍵かけたスーツケースに入れていても決して安全とは言えません）。

部屋に滞在中は必ず施錠する

部屋に居る時はきちんと内側からロックし、訪問相手を確認するまで、決してドアを開けない（ホテルの部屋で強盗に入られる可能性あり）。

手荷物から決して目を離さない

ホテルの中でも、貴重品の入った手荷物類からは目を離さないようにします。ホテルでの盗難の内、多くはチェックイン・チェックアウト時に少し目を離した隙に実行されていますので、手荷物はカウンターの上に置くように注意を払いましょう。

水道水は絶対に飲まない

ブラジルの水道水は飲料に適さないので、冷蔵庫のミネラルウォーターを飲むようにします（歯を磨く程度の水は水道で問題なし）。ミネラルウォーターはSEM GASが一般のミネラルウォーター、COM GASが炭酸入りです。尚、僻地へ出張する場合は、A型肝炎の菌が入っている場合も考えられる為、歯磨き等もミネラルウォーターで行う事をお勧めします。

病気

就寝中に気分が悪くなった場合はフロントにその旨を告げ、ホテルが契約している医師（英語対応可）に診てもらう事をお勧めします。或いは、現地駐在員に連絡を取って日本語の話せる医師あるいは入院の手配をしてもらう事も出来ます。

強盗に遭遇した場合

万が一強盗事件に遭遇した場合、犯人が拳銃等の銃器を携帯しているかどうか関係なく、絶対に抵抗せず冷静にゆっくりと行動することが重要です。慌てて内ポケットなどに手を入れたりすると、抵抗するものと勘違いされ、負傷させられることにもなり兼ねません。